

令和6年度事業報告

I. 活動概要

蓮田市地域福祉活動計画2023の基本理念である「互いに支え合う 地域共生社会の実現」に基づき、地域社会にある福祉課題を解決することを目的として、市民や関係団体と連携を強化し役割分担を行いながら、地域福祉の推進を図ります。

II. 重点事業

事業の概要	事業の結果または成果
1 ふれあい・いきいきサロン支援事業の充実	
○目的 市民が協力して概ね自治会を単位に実施する活動で、誰もが無理なく気兼ねなく参加できる「みんなでふれあい、いきいきと楽しめる場」としてのサロン運営を支援し、活動の充実を図る。 ○内容 (1) PR活動の実施 サロン活動の周知及び参加促進に向け、「社協だより」やホームページ等を活用し多世代に向けた情報発信を行う。 (2) 連絡会の開催 サロン活動の継続、更なる充実のため連絡会を開催し、サロン活動に有益な情報の提供に努める。また、サロン間の交流の機会を設け、サロン同士の情報交換の場づくりを促進する。	(1) PR活動の実施 ○「社協だより」やホームページなどでサロン活動の周知を行った。 (2) 連絡会の開催 ○ふれあい・いきいきサロンの情報交換や交流を目的に連絡会を開催した。 ・第1回ふれあい・いきいきサロン連絡会 実施日：令和6年11月19日（火） 場所：蓮田市総合文化会館ハストピア 多目的ルーム ・第2回ふれあい・いきいきサロン連絡会 実施日：令和7年2月28日（金）

(3) 安定したサロン運営の支援 適切かつ安定したサロン運営に向け、支援内容や助成金などについて必要に応じた見直しを図る。また、新たな運営主体の発掘に向けて、地域情報を整理し必要な支援を行う。	場所：蓮田市役所 303～305会議室 (3) 安定したサロン運営の支援 ①PR活動の実施 ○サロン活動の周知に向けて「社協だより」やホームページなどでPR活動を実施した。 ②情報交換会（連絡会）の開催 ○11月の連絡会では、蓮田市消費生活センターによる消費生活講座等を実施した。また、2月の連絡会では助成金の交付及び申請方法等の周知、特技ボランティアの紹介、貸し出し器材体験を実施した。 ③安定したサロン運営の支援 ○定期的にサロンを訪問すると共に、サロンに特技ボランティアの紹介やレクリエーション器材を貸し出した。また、サロンの立ち上げに対する相談や助言を行った。 ○36サロン（全体38サロン）へ運営費を助成した。 ・サロン参加者総数：25,414人（24,860人） ※（ ）は前年度 ・サロン実施地区別数：蓮田地区14ヵ所、黒浜地区15ヵ所、閩戸・平野地区9ヵ所
2 法人後見事業の推進	
○目的 認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者等の意思決定が困難な人が安心して日常生活を送れるよう、法人として後見事業に取り組むことにより、成年被後見人、被保佐人または被補助人の生活や権利を擁護する。 ○内容 法人として成年後見人、保佐人、補助人になることで、成年被後見人、被保佐人、被補助人の身上保護や財産管理を行い、対象者の権利を擁護する。	(1) 権利擁護の推進 ○家庭裁判所の審判により2人の後見を受任し、身上保護や財産管理を実施した。 (2) 運営委員会の開催 ○受任申立等の審査や適正な後見業務の実施に向け、運営委員会を開催した。 ・第1回法人後見事業運営委員会 実施日：令和6年7月1日（月） 場 所：ふれあい福祉センター ・第2回法人後見事業運営委員会 実施日：令和6年9月30日（月） 場 所：ふれあい福祉センター ・第3回法人後見事業運営委員会 実施日：令和7年3月14日（金）

	場 所：ふれあい福祉センター (3) P R活動の実施 ○民生委員児童委員協議会や市内の地域福祉活動団体からの依頼により、事業周知を行った。 また、令和6年11月30日(土)に開催した地域福祉の集い事業のテーマを成年後見制度とし、事業周知を行った。																		
3 サービス事業者としての取組																			
○目的 蓮田はなみずき作業所とホームヘルパー派遣事業では、法律に基づくサービス(生活介護、訪問介護等)の事業所を運営し、利用者が住み慣れた地域で自立した日常生活と安定した社会生活を送ることができるよう、サービスを提供する。 ○内容 各種研修会や医療・介護関係者連携会議等への参加、職場内研修や情報収集などの研鑽を行うとともに、積極的な新規利用者の確保に努め、責任ある事業の実施に向けサービス体制の強化のため以下を行う。 (1) 蓮田はなみずき作業所 多様な日中活動の提供と社会参加の促進、利用者及び保護者との面談などの実施、P R活動の実施と関係機関との連携強化に取り組み、地域に開かれた施設運営を行う。また、施設内に新たに相談支援の事業所を開設し、計画相談に取り組む。		(1) 蓮田はなみずき作業所 ①多様な日中活動の提供 ○障害福祉サービス(生活介護)の事業所として個別の支援計画に基づき、請負作業や自主製品作成作業及びレクリエーションを実施した。また、利用者の安全確保と利便性を図るため、送迎サービスを実施した。 ・利用者数()は前年度 <table><tr><td>利用者</td><td>男 性</td><td>女 性</td><td>合 計</td></tr><tr><td>知的障がい者</td><td>6 人 (7 人)</td><td>10 人 (10 人)</td><td>16 人 (17 人)</td></tr><tr><td>重複障がい者</td><td>3 人 (3 人)</td><td>2 人 (2 人)</td><td>5 人 (5 人)</td></tr><tr><td>合 計</td><td>9 人 (10 人)</td><td>12 人 (12 人)</td><td>21 人 (22 人)</td></tr></table>		利用者	男 性	女 性	合 計	知的障がい者	6 人 (7 人)	10 人 (10 人)	16 人 (17 人)	重複障がい者	3 人 (3 人)	2 人 (2 人)	5 人 (5 人)	合 計	9 人 (10 人)	12 人 (12 人)	21 人 (22 人)
利用者	男 性	女 性	合 計																
知的障がい者	6 人 (7 人)	10 人 (10 人)	16 人 (17 人)																
重複障がい者	3 人 (3 人)	2 人 (2 人)	5 人 (5 人)																
合 計	9 人 (10 人)	12 人 (12 人)	21 人 (22 人)																

(2) ホームヘルパー派遣事業 「社協だより」やホームページ、蓮田市広報等を活用し、積極的に人材（ヘルパー）の確保を行い、利用者の在宅生活の安定のため、責任ある事業所としてサービス提供体制を強化する。	②請負作業等の実施			
	○蓮田市内外の企業の協力を得て、請負作業等を実施した。			
	作業収益284,867 円			
	(内訳) 請負作業262,567 円 (請負元企業 4 社、1 団体)			
	自主製品販売22,300 円			
	③社会参加の推進			
	○「やさしさいきいきフェスティバル」への参加、散策などの屋外活動や地域のクリーン作戦等への取り組みにより、社会参加や近隣住民との交流機会の促進に努めた。			
	④利用者及び保護者との面談等の実施			
	○4月に保護者会、9月及び3月に個人面談を開催した。また、8月及び12月には保護者が参加する交流行事（暑気払い、クリスマス会）を実施した。			
	⑤PR活動の実施			
○2月に蓮田駅西口行政センターオープンギャラリーで「蓮田はなみずき作業所活動紹介展」を開催すると共に、各種イベントにおいてPR活動を実施した。また、蓮田市役所や近隣の特別支援学校等の関係各所に広報誌「はなみずき通信（季刊号）」を配布した。				
⑥関係機関との連携強化				
○行政、相談支援事業所等の関係機関と連携を図り、多種多様な日中活動を提供し、地域の福祉拠点としての運営に努めた。				
○近隣の特別支援学校より見学者や実習生を受け入れて、次年度の利用契約に繋いだ。				
⑦指定特定相談支援事業所の開設				
○令和6年12月に蓮田市より指定を受け計画相談を開始した（契約数11件）。				
(2) ホームヘルパー派遣事業				
①ホームヘルパー派遣状況				
○障害福祉サービスや介護保険サービス等の事業所として、ホームヘルパーを派遣した。また障害福祉サービスにおいて2人の新規契約があった（障害サービス3人、介護保険サービス6人の契約解除者あり）。				
・ 障害福祉サービス等利用者数（ ）は前年度				
男性	女性	合計	派遣回数	派遣時間

13 人(14 人)	10 人(10 人)	23 人(24 人)	1,797 回(1,899 回)	3,305 時間(3,290 時間)
・介護保険サービス等利用者数（ ）は前年度				
男性	女性	合計	派遣回数	派遣時間
5 人(9 人)	13 人(15 人)	18 人(24 人)	1,245 回(1,479 回)	1,691 時間(1,983 時間)

②人材（ヘルパー）の確保

○社協だよりやホームページ、蓮田市広報で登録ヘルパーの募集案内を掲載し、1 人の採用があった（2 人の退職者あり）。

・ホームヘルパー人数（ ）は前年度

常勤ヘルパー	2 人（3 人）
登録ヘルパー	14 人（15 人）

③研修への参加や実施

○蓮田市、白岡市及び宮代町在宅医療・介護関係者研修会に参加した。また、ヘルパー定例会を毎月開催し、情報の共有やサービス提供の確認、研修等を行った。

4 蓮田市社会福祉大会の開催

○目的

蓮田市の社会福祉関係者の総意を結集し、社会福祉の諸課題に取り組む決意を新たにするとともに、社会福祉事業の功労者を表彰し功績をたたえる。

○内容

（１）式典

社会福祉事業の功労者に表彰状及び感謝状の贈呈を行う。

（２）記念講演

地域住民や関係団体が連携・協働して、地域のさまざまな福祉課題に取り組む決意を再認識するため記念講演を開催する。

蓮田市社会福祉大会を開催し、多年にわたり社会福祉に貢献されたかたへ表彰状及び感謝状を贈呈し功績をたたえとともに、社会福祉関係者並びに住民がそれぞれの役割を持ち、地域の関わりの中で認めあい、蓮田市地域福祉活動計画 2023 の基本理念「互いに支え合う地域共生社会の実現」へ向けてより一層邁進することを大会宣言として採択した。

日 時：令和 7 年 2 月 2 日（日）午前 10 時 30 分から

会 場：蓮田市総合文化会館ハストピア 多目的ルーム

式 典：対象者：57 人、7 団体へ表彰状及び感謝状を贈呈

記念講演：公益社団法人 認知症の人と家族の会「わたしたちの介護記録」

Ⅲ. 事業推進の視点と事業項目

蓮田市地域福祉活動計画 2023 に基づき令和6年度事業を実施した。

事業の概要	事業の結果または成果																				
1 みんなで支え、育む地域づくり																					
～地域のつながりの強化に向けて一人ひとりが地域を身近なものとして意識し、子供から高齢者までの幅広い市民が支え合い育む地域を目指す～ (1) 思いやりの心を育む ①福祉意識の醸成 地域の課題に市民が関心を持ち、我が事として受け止められるよう、福祉意識の醸成に取り組む。 ○福祉イベントの開催 蓮田市や各種団体と協力し、地域福祉に関する理解の浸透、福祉団体等の社会参加機会の提供などを目的に、「福祉まつり」(やさしさいきいきフェスティバル)等の福祉イベントを開催する。 ○夏のボランティア体験プログラムの実施 誰もが気軽にボランティア活動に参加できる、きっかけづくりのプログラムを実施する。	(1) 思いやりの心を育む ①福祉意識の醸成 ○福祉イベントの開催 「福祉まつり」(やさしさいきいきフェスティバル)の事務局として参画した。また社会福祉協議会ブースを出展し、パネル展示による事業PRを実施した。 実施日：令和6年10月13日(日) 場 所：蓮田市総合文化会館ハストピア ○夏のボランティア体験プログラムの実施 子供から大人まで誰もが気軽にボランティア活動に参加できる体験プログラム「夏のボランティア体験&サマースクール2024」を開催した。 ・実施期間：令和6年7月23日(火)から8月28日(水) 参加者：85人 <table><tr><td></td><td>プログラム名</td><td>協力団体</td><td>参加者数</td></tr><tr><td rowspan="5">ボランティア体験</td><td>ものづくり教室</td><td>まろにえ会</td><td>10人</td></tr><tr><td>いきいきアート・クラブ教室</td><td>アート・クラブ</td><td>9人</td></tr><tr><td>点字教室 全2回</td><td>蓮田市点訳グループ「ともしび」</td><td>2人</td></tr><tr><td>手話教室 全2回</td><td>蓮田市聴覚障害者協会 手話 蓮の実会</td><td>8人</td></tr><tr><td>ぬいぐるみ作り教室</td><td>布の絵本さくらんぼ文庫</td><td>5人</td></tr></table>		プログラム名	協力団体	参加者数	ボランティア体験	ものづくり教室	まろにえ会	10人	いきいきアート・クラブ教室	アート・クラブ	9人	点字教室 全2回	蓮田市点訳グループ「ともしび」	2人	手話教室 全2回	蓮田市聴覚障害者協会 手話 蓮の実会	8人	ぬいぐるみ作り教室	布の絵本さくらんぼ文庫	5人
	プログラム名	協力団体	参加者数																		
ボランティア体験	ものづくり教室	まろにえ会	10人																		
	いきいきアート・クラブ教室	アート・クラブ	9人																		
	点字教室 全2回	蓮田市点訳グループ「ともしび」	2人																		
	手話教室 全2回	蓮田市聴覚障害者協会 手話 蓮の実会	8人																		
	ぬいぐるみ作り教室	布の絵本さくらんぼ文庫	5人																		

サ マ ー ス ク ー ル	傾聴ボランティア	蓮田傾聴グループ「さくら」	2 人
	蓮田よつば病院	蓮田よつば病院	2 人
	埼玉県立蓮田特別支援学校 全 2 回	埼玉県立蓮田特別支援学校	2 人
	学童保育所 全 2 日間	蓮田市役所保育課 中央学童保育所第 3・第 4、第 5	2 人
	星の子ルチア保育園 全 3 日間	星の子ルチア保育園	1 人
	国立病院機構 東埼玉病院 (2 回開催)	国立病院機構 東埼玉病院	8 人
	おはなしボランティア 全 2 回	蓮田おはなしの会	5 人
	花星こども園 全 3 日間	花星こども園	3 人
	蓮田はなみずき作業所 全 2 日間	蓮田はなみずき作業所	1 人
	ふくし体験教室	蓮田市社会福祉協議会 福祉教育ボランティア	25 人

②福祉教育の推進

市内の小学校・中学校・高等学校等の児童生徒が福祉の心を育むための取り組みとして福祉教育や福祉に関する学びを支援する。

・福祉教育への支援

ボランティアグループ、福祉教育ボランティア、社会福祉法人、福祉団体等と連携し、福祉教育の支援に取り組む。

・福祉教育に関する情報交換会の開催

講師となるボランティアグループや社会福祉法人、福祉団体等と教育委員会及び教員の参加による「福祉教育に関する情報交換会」を開催し、情報提供を行うとともに連携して事業を推進する。

②福祉教育の推進

ボランティアグループや福祉教育ボランティア、社会福祉法人、福祉団体等と連携し市内の小学校・中学校・高等学校などの福祉教育に協力。学習の理解を深める教材として、各種リーフレットを作成し配布した。また、福祉体験学習の周知と理解を深めるための福祉教育情報交換会、質の高い福祉教育を実施するための福祉教育ボランティア養成講座を開催し、事業を継続かつ安定して行えるよう努めた。

○福祉教育への支援

・小学校・中学校・高等学校での福祉教育支援

No	学校名	内 容
1	蓮田南小学校（4 学年）	
	令和 6 年 10 月 2 日（水）	車いす体験と介助方法を学ぼう 視覚に障がいのあるかたの体験とガイドヘルプ方

・福祉教育ボランティアの養成

福祉教育ボランティアに対するフォローアップ研修を実施し、資質の向上を図るとともに、新たな担い手を養成する。

			法を学ぼう
		令和6年10月24日(木)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和6年10月31日(木)	点訳（点字）を学ぼう
2	蓮田北小学校（4学年）		
		令和6年10月8日(火)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和6年10月16日(水)	車いす体験と介助方法を学ぼう 視覚に障がいのあるかたの体験とガイドヘルプ方法を学ぼう
		令和6年10月23日(水)	点訳（点字）を学ぼう
3	平野小学校（4学年）		
		令和6年9月10日(火)	車いす体験と介助方法を学ぼう 視覚に障がいのあるかたの体験とガイドヘルプ方法を学ぼう
		令和6年9月12日(木)	点訳（点字）を学ぼう
		令和6年9月19日(木)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
4	黒浜小学校（4学年）		
		令和6年9月25日(水)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和6年10月18日(金)	車いす体験と介助方法を学ぼう 視覚に障がいのあるかたの体験とガイドヘルプ方法を学ぼう
		令和6年10月28日(月)	点訳（点字）を学ぼう
5	蓮田中央小学校（4学年）		
		令和6年9月18日(水)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和6年9月26日(木)	点訳（点字）を学ぼう
		令和6年10月8日(火)	車いす体験と介助方法を学ぼう 視覚に障がいのあるかたの体験とガイドヘルプ方法を学ぼう
6	黒浜西小学校（4学年）		

		令和6年10月3日(木)	点訳（点字）を学ぼう
		令和6年10月15日(火)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和6年10月30日(水)	車いす体験と介助方法を学ぼう 視覚に障がいのあるかたの体験とガイドヘルプ方法を学ぼう
7	黒浜南小学校（4学年）		
		令和6年6月5日（水）	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和6年6月14日（金）	点訳（点字）を学ぼう
8	黒浜北小学校（4学年）		
		令和6年11月27日(水)	車いす体験と介助方法を学ぼう 視覚に障がいのあるかたの体験とガイドヘルプ方法を学ぼう
		令和6年11月28日(木)	点訳（点字）を学ぼう
9	蓮田南中学校（2学年）		
		令和6年7月3日（水）	地域福祉に関するお話し
10	黒浜中学校（2年生）		
		令和6年10月3日(木)	車いす体験と介助方法を学ぼう 視覚に障がいのあるかたの体験とガイドヘルプ方法を学ぼう

○福祉教育に関する情報交換会の開催

・第1回福祉教育に関する情報交換会

実施日：令和6年6月25日（火）

場 所：蓮田市総合文化会館ハストピア 多目的ルーム

対 象：ボランティアグループ、福祉団体、市内小中高等学校担当教員、教育委員会

・第2回福祉教育に関する情報交換会

実施日：令和7年2月14日（金）

場 所：ふれあい福祉センター

対 象：ボランティアグループ、福祉団体、教育委員会

(2) 地域の絆を深める

①地域福祉の集い事業

市民が地域福祉について知る機会や交流の場を設けるなど、魅力ある事業、企画を実現する。

②ふれあい・いきいきサロン支援事業（重点事業1、再掲）

(3) お互いの顔が見える地域をつくる

①地域ネットワークの構築

地域社会にある多様な福祉課題を解決するため、社協と市民や自治連合会、民生委員・児童委員協議会、老人クラブ連合会、福祉団体、ボランティアグループ、社会福祉法人、行政等が連携した地域ネットワークを構築する。

②福祉団体の活動基盤の強化

福祉団体の活動支援として規定に基づき、当該団体に予算の範囲内で助成金を交付する。また、蓮田市身体障害者福祉会、蓮田市母子福祉会、蓮田市青年学級ふれ

○福祉教育ボランティアの養成

・福祉教育ボランティア養成講座

実施日：令和6年8月20日（火）、21日（水）、28日（水）

場 所：ふれあい福祉センター、蓮田市総合文化会館ハストピア 多目的ルーム

参加者：福祉教育ボランティア17人

・福祉教育ボランティア連絡会

実施日：令和7年3月7日（金）

場 所：ふれあい福祉センター

参加者：福祉教育ボランティア11人

(2) 地域の絆を深める

①地域福祉の集い事業

実施日：令和6年11月30日（土）

場 所：中央公民館 3階会議室

内 容：「社会福祉士が語る 成年後見制度の利用のしかた～あなたらしい老後の暮らし・親なきあとのこどもの暮らし～」(講座及びパネルディスカッション)

参加者：48人

②ふれあい・いきいきサロン支援事業（重点事業1、再掲）

(3) お互いの顔が見える地域をつくる

①地域ネットワークの構築

関係する各機関と地域福祉活動や各種イベントなどを通じて、共に支え合う地域づくりに向けた連携に努め、地域社会にある多様な福祉課題の解決を図った。自治連合会からは、会員募集運動や共同募金運動、社協だよりの配布等に、民生委員・児童委員協議会からは、高齢者の見守り事業や各種福祉資金事業等に協力があつた。

②福祉団体の活動基盤の強化

○福祉団体の事務局として運営に協力した。

・蓮田市身体障害者福祉会

・蓮田市母子福祉会

あい会の事務局として、団体の活動を支援する。

・蓮田市青年学級ふれあい会

○関係福祉団体への支援活動

・次の社会福祉団体へ補助金を交付した。

団体名	金額	団体名	金額
蓮田市身体障害者福祉会	900,000 円	蓮田市聴覚障害者協会	300,000 円
蓮田市母子福祉会	500,000 円	蓮田市手をつなぐ親の会	300,000 円
蓮田市青年学級ふれあい会	200,000 円	蓮田市里親会	23,000 円
かもめ家族会	200,000 円	蓮田市遺族会	207,000 円

○事業活動費の助成

・次の社会福祉団体等への事業活動費を助成した。

No	団体名	金額
1	アート・クラブ	30,000 円
2	介護ボランティア あい	20,000 円
3	劇団さいのこ	30,000 円
4	市民の健康を考える会「ヒオウギ」	30,000 円
5	蓮田おはなしの会	30,000 円
6	蓮田傾聴グループ「さくら」	25,000 円
7	蓮田市声のグループ「いずみ」	30,000 円
8	蓮田市手話通訳問題研究会「蓮の実会」	30,000 円
9	童謡唱歌懐メロを歌いましょう	30,000 円
10	まろにえ会	30,000 円
11	ゆずりっこ	20,000 円
	合計	305,000 円

2 助け合い、支え合い活動が活発な地域づくり

～地域の問題解決力に向けて地域で暮らす様々な世代
が、支援を必要とするかたに働きかけ、地域ネットワ

ークで結ばれた助け合い、支え合い活動が活発な地域を目指す～

(1) 地域の未来を担う人を育て、地域活動を活発にする

①ボランティア活動の促進

ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティアに関する情報収集や情報提供、派遣依頼のマッチング、円滑な活動のための環境整備を行う。また、定期的な情報発信やボランティア養成講習会の開催などを通し、広くボランティア活動の参加を募る。

②はすだ地域支えあいサービス事業

協助会員（登録ボランティア）が、高齢世帯などの日常生活のちょっとした困りごとのお手伝いを行う。

(1) 地域の未来を担う人を育て、地域活動を活発にする

①ボランティア活動の促進

○ボランティアセンターの運営

- ・「ボランティアセンターだより」を年3回発行し情報発信を行った。また、ボランティア派遣依頼者とボランティア派遣のマッチングを行った。
- ・ボランティア活動中のさまざまな事故による「ケガ」や「賠償責任」に備えてボランティア保険申込手続きを行った。
- ・相談派遣及び登録状況

相談件数	79 件	登録グループ	17 団体、315 人
派遣件数	(福祉施設等への派遣) 108 件	個人ボランティア	25 人
		特技ボランティア	17 団体(個人含む)、144 人

○ボランティアの養成と研修

- ・地域ボランティア講座の開催
- ・福祉教育ボランティアの養成（重点事業1、再掲）
- ・蓮田市点訳グループ「ともしび」による点訳ボランティア養成講習会を開催した。点訳ボランティア養成講習会は4人の修了者があった。

○ボランティアグループ連絡協議会の開催

- ・第1回ボランティアグループ連絡協議会

実施日：令和6年8月23日（金）

対 象：登録ボランティアグループ17団体の代表者

- ・第2回ボランティアグループ連絡協議会

実施日：令和7年2月14日（金）

対 象：登録ボランティアグループ17団体の代表者

②はすだ地域支えあいサービス事業（社協会員世帯サービス）

○高齢世帯などへ協助会員が掃除や買物等のサービスを提供し、日常生活を支援した。

- ・協助会員への活動謝礼として「蓮田市内共通お買い物券」を贈呈した。

(2) 助け合い、支え合いの輪を広げる

①ひとり暮らし高齢者等見守り事業

見守り協力員（登録ボランティア）と民生委員が、ひとり暮らしなどの高齢者が住み慣れた地域で安心、安全に生活できるよう見守り訪問を行う。

- ・退会協助会員に感謝状を贈呈した。

○協助会員連絡会・研修会等の開催

- ・第1回連絡会

実施日：令和6年6月28日（金）

参加者：協助会員8人

- ・第2回連絡会

実施日：令和6年10月10日（木）

参加者：協助会員9人

- ・第3回連絡会

実施日：令和7年1月30日（木）

参加者：協助会員10人

- ・登録派遣状況（ ）は前年度

利用会員	58世帯	(64世帯)
協助会員	36人	(30人)
派遣回数	318回	(335回)

○ネットワークの構築

- ・蓮田市、関係機関等と情報や課題を共有しネットワークの構築を図った。
- ・埼葛北地区自立支援協議会や生活体制整備事業協議体等に参画、各種研修会等に参加した。

○地域福祉の担い手養成

- ・地域で活動するボランティアの養成やスキルアップのため、1月、2月に地域ボランティア講座を開催した。（参加者：8人）
- ・地域ボランティア講座を通じてボランティアを育成、活動者へのフォローアップを図った。

(2) 助け合い、支え合いの輪を広げる

①ひとり暮らし高齢者等見守り事業（社協会員世帯サービス）

ひとり暮らし高齢者等が地域で安心、安全に生活できるよう、見守り協力員と民生委員が見守り訪問を実施した。

- ・見守り訪問回数：月2回

民生委員：毎月10日前後

②社会福祉法人の連携強化

定期的に社会福祉法人連絡協議会を開催し、市内の社会福祉法人との情報共有や連携を推進する。

(3) 地域の安心・安全をみんなで支える

①紙おむつ支給事業

在宅高齢者及び障がい者（児）へ紙おむつを支給し、本人及び介護者の精神的、経済的負担を軽減し、在宅での介護を支援する。

見守り協力員：第3水曜日又は第3木曜日

○民生委員及び見守り協力員連絡会の開催

・第1回連絡会

実施日：令和6年5月13日（月）

参加者：民生委員23人、見守り協力員22人

・第2回連絡会

実施日：令和6年9月11日（水）

参加者：民生委員22人、見守り協力員17人

・第3回連絡会

実施日：令和7年2月12日（水）

参加者：民生委員22人、見守り協力員17人

・退会見守り協力員に感謝状を贈呈した。

・登録派遣状況（ ）は前年度

見守り協力員	35人	(32人)
協力民生委員	29人	(27人)
利用世帯	44世帯	(39世帯)
延べ訪問回数	877回	(967回)

②社会福祉法人の連携強化

○蓮田市社会福祉法人連絡協議会の開催

実施日：令和6年7月24日（水）

議 題：令和6年度「福祉チャレンジ（福祉教育）」の取り組みについて

「夏のボランティア体験&サマースクール2024」について

地域福祉の集いについて 他

(3) 地域の安心・安全をみんなで支える

①紙おむつ支給事業（社協会員世帯サービス）

○在宅介護の支援を目的に、年6回の宅配により紙おむつを支給した。

支給月	4月	6月	8月	10月	12月	2月	合計
支給人数(人)	214	222	221	212	223	224	1,316

支給枚数(枚)	14,888	15,702	15,514	14,580	15,390	15,332	91,406
---------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

②災害ボランティアセンター事業

蓮田市内で甚大な災害が発生し、被災者への支援が必要な場合に蓮田市と協働し、災害ボランティアセンター設置、運営を行う。また、災害ボランティアセンターを円滑に運営できるよう訓練を行う。

②災害ボランティアセンター事業

○災害ボランティアセンターの周知

- ・みんなの福祉やホームページにおいて登録の周知を図った。
(災害ボランティア登録状況：個人7人)

○令和6年能登半島地震への職員派遣

- ・埼玉県社会福祉協議会の要請により石川県内の災害ボランティアセンターへ職員を派遣した。
令和6年4月20日(土)～26日(金) 志賀町災害ボランティアセンター
令和6年8月18日(日)～24日(土) 輪島市災害たすけあいセンター

○令和6年度蓮田市防災フェアへの参加

実施日：令和7年2月9日(日)
内 容：令和6年能登半島地震災害ボランティアセンター 職員派遣報告
蓮田市災害ボランティアセンターのPR
災害ボランティア登録の周知、呼びかけ
令和6年能登半島地震義援金募金活動 等

③地域歳末たすけあい運動の取組

低所得世帯など支援を必要とする人へ、援護金品の贈呈を行う。また、民生委員・児童委員協議会などの活動を支援する。

③地域歳末たすけあい運動の取組

○総務委員会(7月18日(木))において、歳末たすけあい運動の援護方針を決定し、下表の事業を実施した。

事業内容	件数等	金額
《歳末援護事業》 18歳以下の子を養育する世帯全員が非課税世帯に商品券を贈呈	14 件	140,000 円
《歳末援護品贈呈事業》 在宅で紙おむつを必要とする人へ紙おむつを贈呈	331 人	830,936 円
《民生委員・児童委員協議会歳末訪問支援事業》 ・寝たきり高齢者等の介護者訪問 ・ひとり暮らし高齢者の歳末訪問	38 人 1,248 人	300,000 円
《広報啓発事業》 社協だより「みんなの福祉」2月号で共同募金を周知		156,975 円

《事務経費》 郵送料、印刷費等		155,504 円
合計		1,583,415 円

3 安心して暮らせる地域づくり

～包括的な支援体制の構築に向け、必要に応じて適切な支援を受けることができ、安心して暮らせる地域を目指す～

(1) 必要な情報を得られ、気軽に相談できる仕組みをつくる

①広報啓発活動

「社協だより」やホームページ等により積極的に情報発信や情報公開を行う。

②障がい者就労支援センター事業（蓮田市受託事業）

障がい者が地域で働きながら自立した生活が送れるよう、就労先企業や生活支援センター、就労支援機関等の関係団体と連携を図り支援を行う。また、新たに障がい者を雇用する企業へ支援を行う。

(1) 必要な情報を得られ、気軽に相談できる仕組みをつくる

①広報啓発活動

○社協だより「みんなの福祉」を発行し、情報発信を行った。

発行月：5月、9月、1月（自治会の協力により配布）

②障がい者就労支援センター事業（蓮田市受託事業）

○障がい者の就労や就労継続に向けて関係機関と連携して支援を行うと共に、障がい者の雇用に向けて取り組んだ。

・登録者数

登録者		124 人	就労者（登録者の内）		108 人
内 訳	身体障がい者	12 人	内 訳	身体障がい者	11 人
	知的障がい者	45 人		知的障がい者	43 人
	精神障がい者	67 人		精神障がい者	54 人

・相談支援件数：3, 386 件

電話発信	電話受信	来所	職場訪問	関係機関訪問	家庭訪問	その他
1,346 件	1,142 件	187 件	368 件	121 件	28 件	194 件

- ・障がい者就労支援センターだよりを発行し、登録者及び就労先企業や関係機関へ配付した。
- ・関係会議や研修に出席し、機関連携や相談援助技術の向上に努めた。
(特別支援学校等支援会議、埼葛北地区地域自立支援協議会関係会議等)
- ・勤務調査票・現況調査票を年2回実施し、登録者の状況把握を行った。
- ・交流会を年2回実施し、登録者の余暇活動を支援した。

(2) 利用しやすい福祉サービスの仕組みをつくる

①権利擁護の推進

○日常生活自立支援事業（あんしんサポートねっと事業）

一人で判断することに不安のある高齢者や障がい者が、安心した日常生活を送れるよう専門員を配置し、社協へ登録した生活支援員が福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などの援助を行う。

○法人後見事業（重点事業2、再掲）

②生活援護活動の取組

生活が困窮している世帯を経済的に支援するため、生活困窮者自立相談支援機関と連携し、福祉資金や生活福祉資金の貸付、彩の国あんしんセーフティネット事業、小学校・中学校入学祝い金や地域歳末たすけあい運動による贈呈事業を行う。

(3) 誰もが活躍できる地域社会をつくる

①社会参加の支援

加齢や障がいなどにより自身での外出が困難な人を支援するため車いすや福祉車両の貸出を行う。

○障害者週間事業

広く障がい者福祉についての理解・関心を深めるため障害者週間などを通じた啓発活動を行う。蓮田市及

(2) 利用しやすい福祉サービスの仕組みをつくる

①権利擁護の推進

○日常生活自立支援事業（あんしんサポートねっと事業）

・埼玉県社会福祉協議会が実施する日常生活自立支援事業「あんしんサポートねっと事業」を受託し、判断することに不安のある人を支援した。

利用者：5人、専門員：3人、生活支援員：3人

・研究協議会の開催

実施日：令和7年2月20日（木）

内 容：令和6年度 支援状況の共有

○法人後見事業（重点事業2、再掲）

②生活援護活動の取組

○福祉資金等の貸付事業

・生活福祉資金貸付事業

埼玉県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付事業業務の一部を受託し、債権管理等を行った。

貸付件数：6件 570,000円（緊急小口資金）

・蓮田市福祉資金貸付事業

一時的に困窮している世帯へ資金の貸付を行った。

貸付件数：53件 1,181,000円

○彩の国あんしんセーフティネット事業

・埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会より食料品の支援を受け、生活困窮者に家賃や光熱費等の現物給付を行った。

(3) 誰もが活躍できる地域社会をつくる

①社会参加の支援

○車いす短期貸出事業（社協会員世帯サービス、貸出期間は最長1ヵ月）

・在宅介護の支援等を目的に車いすの貸出を行った。

貸出件数：558件（延べ日）

○福祉車両貸出事業（社協会員世帯サービス）

・車いすを利用する高齢者や障がい者の外出支援を目的に福祉車両の貸出を行った。

び蓮田市身体障害者福祉会と障害者週間（毎年１２月３日～９日）に啓発事業を実施する。 ②ふれあい福祉センターの管理・運営 ふれあい福祉センターは、地域福祉活動の拠点として社協事務局、蓮田ボランティアセンター、訪問介護等の事業所、埼玉県共同募金会蓮田市支会などが併設されている。また、ボランティア団体、自治連合会、民生委員・児童委員協議会などが行う地域活動に、会議室や印刷機、テントなどの機材の貸出を行う。	貸出件数：リフト付き自動車２６件 スロープ付き軽自動車５４件 ○障害者週間事業 ・令和６年１１月３日（日）開催の「うたやの森フェスティバル」に参加し、障害者週間の啓発活動と市内障害者施設のＰＲ（施設の紹介、自主製品販売など）を実施した。 ②ふれあい福祉センターの管理・運営 ○ふれあい福祉センターの貸出 ・地域福祉サービスの拠点として会議室の貸出を行った。 貸出回数：２８１回（ボランティア２６８回、自治会及び福祉関係団体など１３回） ○社協機材の貸出 ・自治会やサロン等が行う事業に輪投げやテント、印刷機等の貸出を行った。						
４ 市民に信頼される社協運営							
～蓮田市の地域福祉の中核を担う組織として様々な課題に取り組み市民に信頼される法人を目指し、適切な運営を行う～ （１）開かれた社協活動のための基盤を整備する ①理事会、評議員会、監事会、常設委員会の開設 理事会、評議員会、監事会、常設委員会を計画的に開催し、法人の適切かつ効果的な事業運営を行う。また、法人の事業取組状況を定期的に報告し、情報の公開と共有に努める。	（１）開かれた社協活動のための基盤を整備する ①理事会、評議員会、監事会、常設委員会の開設 ○理事会の開催（現員１５人） <table><tr><th>開催日（出席者）</th><th>付議事項</th><th>結果</th></tr><tr><td>令和６年６月５日(水) 理事１４人、監事２人</td><td>《蓮田市社会福祉協議会関係》 １．役員の選定について ２．令和５年度事業報告(案)及び収支決算案(案)について ３．第１９期評議員候補者の一部推薦について ４．評議員選任・解任委員会委員の一部選任について ５．評議員選任・解任委員会の開催議決について ６．第２１期役員候補者の推薦について ７．評議員会の開催議決について</td><td>可決 承認 可決 可決 可決 可決 可決</td></tr></table>	開催日（出席者）	付議事項	結果	令和６年６月５日(水) 理事１４人、監事２人	《蓮田市社会福祉協議会関係》 １．役員の選定について ２．令和５年度事業報告(案)及び収支決算案(案)について ３．第１９期評議員候補者の一部推薦について ４．評議員選任・解任委員会委員の一部選任について ５．評議員選任・解任委員会の開催議決について ６．第２１期役員候補者の推薦について ７．評議員会の開催議決について	可決 承認 可決 可決 可決 可決 可決
開催日（出席者）	付議事項	結果					
令和６年６月５日(水) 理事１４人、監事２人	《蓮田市社会福祉協議会関係》 １．役員の選定について ２．令和５年度事業報告(案)及び収支決算案(案)について ３．第１９期評議員候補者の一部推薦について ４．評議員選任・解任委員会委員の一部選任について ５．評議員選任・解任委員会の開催議決について ６．第２１期役員候補者の推薦について ７．評議員会の開催議決について	可決 承認 可決 可決 可決 可決 可決					

	8. 常設委員会委員の一部選任について 9. 第三者委員の選任について 10. 職員就業規則の一部改正について 11. パーソナルコンピュータの契約について 《埼玉県共同募金会蓮田市支会関係》 1. 令和5年度事業報告(案)及び収支決算(案)について	同意 同意 可決 可決 承認
令和6年12月2日(月) 理事13人、監事2人	1. 令和6年度蓮田市社会福祉大会について ア. 受賞者の決定について イ. 大会宣言(案)について	承認 承認
令和7年3月14日(金) 理事14人、監事1人	《蓮田市社会福祉協議会関係》 1. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 給与等に関する規則の一部変更について 2. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 嘱託職員就業規則の一部変更について 3. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 経理規程の一部変更について 4. 令和7年度事業計画(案)について 5. 令和7年度収支予算(案)について 6. 契約の締結について 7. 社協の保険「役員等賠償補償」の継続加入について 8. 評議員会の開催議決について 《埼玉県共同募金会蓮田市支会関係》 1. 令和6年度事業計画(案)について 2. 令和6年度収支予算(案)について	可決 可決 可決 同意 同意 可決 可決 可決 可決 同意 同意

○評議員会の開催（現員35人）

開催日（出席者）	付議事項	結果
令和6年6月27日(木) 28人	1. 令和5年度事業報告(案)及び収支決算(案)について 2. 第21期役員の一部選任について	承認 選任

令和7年3月24日(月) 21人	1. 令和7年度事業計画（案）について 2. 令和7年度収支予算（案）について	可決 可決
---------------------	--	----------

○監事会の開催（現員2人）

- ・令和6年5月23日（木）出席2人
- ・令和5年度事業報告及び収支について監査を行った。

○常設委員会の開催

- ・総務委員会（現員19人）

開催日（出席者）	付議事項	結果
令和6年7月18日(木) 15人	1. 委員長の選任について 2. 令和6年度共同募金運動について 3. 令和6年度歳末たすけあい運動援護方針について（諮問・答申） 4. 令和6年度会員募集状況について（報告）	可決 報告 承認・ 答申 報告
令和7年1月28日(火) 19人	1. 令和6年度会員募集運動及び共同募金運動について 2. 令和7年会員募集運動及び共同募金運動について援護方針について（諮問・答申） 3. 令和7年度社協だよりの配布について	報告 承認・ 答申 承認

- ・地域福祉委員会（現員19人）

開催日（出席者）	付議事項	結果
令和7年2月18日(火) 16人	1. 副委員長の選任について 2. 蓮田市地域福祉活動計画2023進行管理について	選任 報告

○評議員選任・解任委員会の開催（現員4人）

開催日（出席者）	付議事項	結果
令和6年6月14日(金) 4人	1. 第19期評議員の一部選任について	選任

○第三者委員会

- ・開催回数 開催なし
- ・苦情受付件数 8件（第三者委員対応なし）

②会員加入の促進

③共同募金運動の促進

④サービス事業者としての取組

- ・蓮田はなみずき作業所運営事業（重点事業３、再掲）
- ・ホームヘルパー派遣事業（重点事業３、再掲）

②会員加入の促進

自主財源の確保のため、５月から６月に自治会の協力を得て会員募集運動を実施した。年々減少傾向にあるなか、特別会員については市内の企業や事業所を積極的に訪問し、昨年を上回る実績となった。

○会員募集運動の促進

- ・会員加入状況（ ）は前年度

	加入件数		金 額	
一般会員	8,034 件	(8,281 件)	3,967,901 円	(4,140,600 円)
協力会員	460 件	(439 件)	461,500 円	(441,900 円)
特別会員	326 口	(311 口)	1,671,680 円	(1,556,476 円)
(寄付扱い)	171 件	(239 件)	64,750 円	(93,360 円)
合計	8,665 件 326 口	(8,959 件) (311 口)	6,165,831 円	(6,232,336 円)

③共同募金運動の推進

○埼玉県共同募金会蓮田市支会として募金活動を行った。

※令和６年度埼玉県共同募金会蓮田市支会事業報告書及び収支計算書を参照

④サービス事業者としての取組

- ・蓮田はなみずき作業所運営事業（重点事業３、再掲）
- ・ホームヘルパー派遣事業（重点事業３、再掲）